

第28回知的のんべえのための酒づくり講座開催要項

喜多方市中央公民館では、喜多方市の地場産業であり、日本の醸造文化である「日本酒づくり」について学び、あわせてものをつくりだす喜びを体験することを目的として、第28回酒づくり講座を開催します。

〇 主 催 喜多方市中央公民館

〇 協 力 喜多方市内の蔵元6社

(合資会社喜多の華酒造場・笹正宗酒造株式会社・合資会社大和川酒造店 夢心酒造株式会社・合資会社会津錦酒造・有限会社峰の雪酒造場)

### 1. 講座の内容

- ・酒づくり講座では、主に実技を体験していただきます。酒蔵の中で酒づくりのそれぞれの工程 を体験し、最後に参加者がしぼって瓶詰した純米吟醸酒または純米酒に、銘々のオリジナルラ ベルを貼ります。
- ・<u>開講式及び閉講式は、参加者全員合同</u>で行います。<u>実技は講座期間において、主に土・日曜日</u> に開催されますが、体験する蔵元によってスケジュールが異なります。

# 2. 講座スケジュール (※詳細は別紙参照)

開講式

日 時:令和7年11月1日(土)14:30 開会 16:45 終了

場 所:大和川ミュージアム四方(旧大和川酒造北方風土館)

内容: 概要説明、講義、オリエンテーション、利き酒会(6蔵元酒飲み比べ)

閉講式

日 時: 令和8年 3月 7日(土) 14:30 開会 16:45 終了

場 所:喜多方プラザ小ホール

内容:認定証授与、表彰、試飲会(講座で造ったお酒) + そば少々

## 3. 参加申込み方法

- ・開催要項は喜多方市ホームページよりダウンロードしていただくか、喜多方市中央公民館(喜多方プラザ内)に備えてあります。
- ・参加申込みは、<u>**喜多方市ホームページ申込フォーム</u>**または、所定の申込書に必要事項を記入し、 喜多方市中央公民館宛に**FAX・電子メール**によりお申し込みください。(**電子メール**の場合</u>

は申込書を添付するか、メール本文に申込書の  $1\sim9$  までの必要事項をもれなく記載の上、送信ください。)

- ・各蔵元での受入可能人数に限りがありますので、希望どおりにならない場合もありますが 必ず第2希望まで記入してください。なお、蔵元の調整は中央公民館に一任願います。
- 4. 参加申込み受付期間

# 令和7年9月10日(水)午前9:00~9月30日(火)まで

- ・期間内であっても募集人数に達した時点で受付を終了いたします。その場合は、申込をお断り させていただきますので御了承願います。
- ・受付期間(時間)開始前の申し込みは不可となりますのでご注意ください。
- 5. 募集人数

# 100名程度

6. 参加費と納入方法

# 参加費 33,000円

- ・参加費には、酒米 (酒造好適米等) 代金、実技費用および<u>純米吟醸酒または純米酒 720ml</u> 12本分の酒代が含まれます。
- ・受講の決定については、喜多方市中央公民館から決定通知書を送付しますので、指定された日までに参加費を通知書記載の銀行口座に振り込んでください。なお、振込手数料は受講者負担となります。(現金での受領はいたしません)入金がない場合は参加を取り消したものとみなします。また、入金後に参加者の都合により参加を取り消された場合には、参加費はお返しできませんのでご注意ください。

#### 7. 参加申込みの制限

次の方は申し込みができません。

- (1)20歳未満の方
- (2)他の参加者と協調できない方
- (3) 蔵元のきまりなどを守れない方

### \* 留意事項

- (1) この講座は、蔵元が新酒の仕込みなど一年中で最も忙しい時期に開催されますので、蔵元のきまりを守ってください。
- (2)「酒づくり講座」は参加される方の「遊び心」を多分に期待しています。したがって主催者や蔵元に対しての厳しい要求、学術的な成果・資格取得などを期待及び目指す方は参加をご遠慮ください。
- (3) 醸造過程での発酵の状態などにより、実技の日程が変更になることもあります。
- (4) 受講者名簿の情報を蔵元へ提供しますのでご了承願います。なお、蔵元より実技日程の変更等 必要な連絡が入る場合もあります。
- (5) 講座参加時には、適宜、手指消毒・マスク着用等のご協力をお願いいたします。
- (6) 原則として、実技等に毎回参加できる方としますが、体調がすぐれない場合は、無理せず欠席 の判断をしてください。
- (7) 開講式終了後には、各蔵元で製造された自慢のお酒を飲み比べする「利き酒会」、閉講式終了後

には、講座で造ったそれぞれのお酒の「試飲会」を実施します。

## \*連絡事項

- (1)「オリジナルラベル」を各自製作し、瓶詰した純米吟醸酒または純米酒に貼りますので、デザイン等の原案を考えておいてください。
- (2) 喜多方市内に宿泊される方は、各自手配願います。(別紙「喜多方のお宿情報」参照)
- (3) 講座で撮影した写真等は、市ホームページ・市SNS・講座資料等に使用しますので、ご了承願います。
- (4) 講座に関する連絡等をメールで行いますので、参加申込書に受信可能なアドレスをご記入願います。なお、当館からのメールが迷惑メールに振り分けとならないよう設定をお願いします。 (電子メールでのやりとりができない方のみ郵便でのご連絡となります。)

## 参加申込書の送付先・問い合わせ先

# 喜多方市中央公民館

〒 966-0094 福島県喜多方市字押切二丁目 1番地

TEL 0241-24-4811 FAX 0241-24-4612

E-mail k. cyuuou@city. kitakata. fukushima. jp

喜多方市ホームページ http://www.city.kitakata.fukushima.jp

# 第28回 知的のんべえのための酒づくり講座 参加申込書

喜多方市中央公民館主催の「第 28 回酒づくり講座」に参加したいので、開催要項の 内容を了承のうえ申し込みます。

令和7年 月 日

			行和 / 年
1	フリガナ 氏 名		
2	住所	〒	
3	電話	(※日中つながりやすい番号をご記入く	ださい。)
4	FAX		
5	E-mail	(※受信可能な E-mail アドレスをご記入願います。なお、当館からのメールが 迷惑メールに振り分けとならないよう設定をお願いします。)	
6	性 別		
7	年 齢	歳	
8	参加回数	回目(※今回の参加回数を含めて記入)	
		第1希望	第2希望
9	実技希望蔵元		

- ※ 募集人数に達した時点で受付を終了いたします。その場合は、申込をお断りさせていただく こともございますので御了承願います。
- ※ 各蔵元での受入可能人数に限りがありますので、希望どおりにならない場合もありますが 必ず第2希望まで記入してください。なお、蔵元の調整は中央公民館に一任願います。
- ※ FAXの場合は大きな字で、はっきりと記入してください。
- ※ 参加回数は、**今回の参加回数を含めて記入**してください。
  - 例) 今回はじめて参加される場合・・・・ 1回目 令和6年度まで10回参加され、今年度参加する場合・・・11回目